

イビハイボンド

荷姿・梱包 18kg/ペール缶

硬化後の樹脂が再乳化しない特長を持っているため、防水性効果が高くかつセメント・モルタルとの混和及び塗布の汎用型アクリルエマルジョンです。

特 長

- ☆塗布・混入両工法に使用しても安定した接着力が早期に得られます。
- ☆セメントとの混和性に優れ、耐吸水性・耐透水性が向上します。
- ☆モルタル硬化体は、緻密な構造となり強度向上がはかれます。

性 状

項目	性状
外 観	乳白色
不揮発分 (%)	45.0~46.0
粘度 (mPa・s)	200
P H 値	8.0±1.0

性 能

試験項目	品質基準	試験結果
曲げ強さ (N/mm ²)	8.0以上	10.5
圧縮強さ (N/mm ²)	24.0以上	38.2
接着強さ (N/mm ²)	1.0以上	1.8
吸水率 (%)	10.0以下	6.8
透水量 (g)	15.0以下	4.8
長さ変化率 (%)	0~0.150	-

混入方法

下地	工法		標準配合				塗厚 mm	施工面積 (1缶当り) ㎡	ポイント	
			セメント kg	左官砂 kg	保水剤 g	イビハイボンド kg				清水 ℓ
コンクリート	モルタル		25	75	—	4	12	6	40	・下塗は6mmでしごき、目荒らし又はクシ目切りをして下さい。 ・7日以上養生して下さい。
	薄塗モルタル	0.5~3mm	25	20	40	4	8	1	150	・1mm以上の塗厚の時は数回に分けて塗りつけて下さい。
		3~10mm	25	50	40	2.5	8	5	55	・塗厚が10mm程度の場合は、追っかけて2度塗りして下さい。 ・7日以上養生して下さい。
	軽量モルタル	内壁	50	70ℓ (軽量骨材)	—	1.5	適量	5	130	・塗りつけ後乾燥状況により散水養生して下さい。 ・強度アップ配合 <内壁> セメント 50kg + 軽量骨材 70ℓ + 左官砂 15kg <外壁> セメント 50kg + 軽量骨材 40ℓ + 左官砂 15kg
		外壁	50	40ℓ (軽量骨材)	—	1	適量	5	140	

※下地処理方法：ホコリ・レイタンス等除去清掃後、エマルジョン塗布

塗布方法

下地	下地処理	標準配合		塗布量基準 (㎡当り) g	施工面積 (1缶当り) ㎡	ポイント	
		イビハイボンド kg	清水 ℓ				
コンクリート	壁	ホコリ・レイタンス等 除去清掃	18	36	150	360	・刷毛、ローラー等で下地面に均一に塗布して下さい。
	床	〃	18	72	200	450	・刷毛、ローラー等で下地全面に均一に塗布し、造膜後2回目の塗布して下さい。
ALC	〃	〃	18	72	450	200	・刷毛、ローラー等で下地全面に均一に2度塗り。



使用上の注意

1. 気温が3℃以下の時には使用しないで下さい。
(気象条件(気温・湿度・日照・風速)に留意して下さい。)
2. 混練に使用する水は、水道水等の清水を使用して下さい。
3. モルタルは加水後1時間以内に使い切して下さい。
4. 壁面にポリマーセメントモルタルを施工する場合、1回の塗厚は7~8mmまでとし、それ以上は数回に分けて施工して下さい。
5. 開封後は使い切るか、残りは空気・湿気を遮断して下さい。
6. 使用後の器具は速やかに水で洗浄して下さい。
7. 製品は製造年月日を確認し、6ヶ月以内に使用して下さい。

記載内容は資料・情報・データに基づいて作成したものであり、実際の現場において結果を保証するものではありません。また、使用に際して適切な使用方法と安全対策に注意の上、お取り扱い下さい。内容は、断り無く変更する場合がありますので、ご了承下さい。

2016.1